

山梨大学(武田1)ライフライン再生(排水設備)I期工事

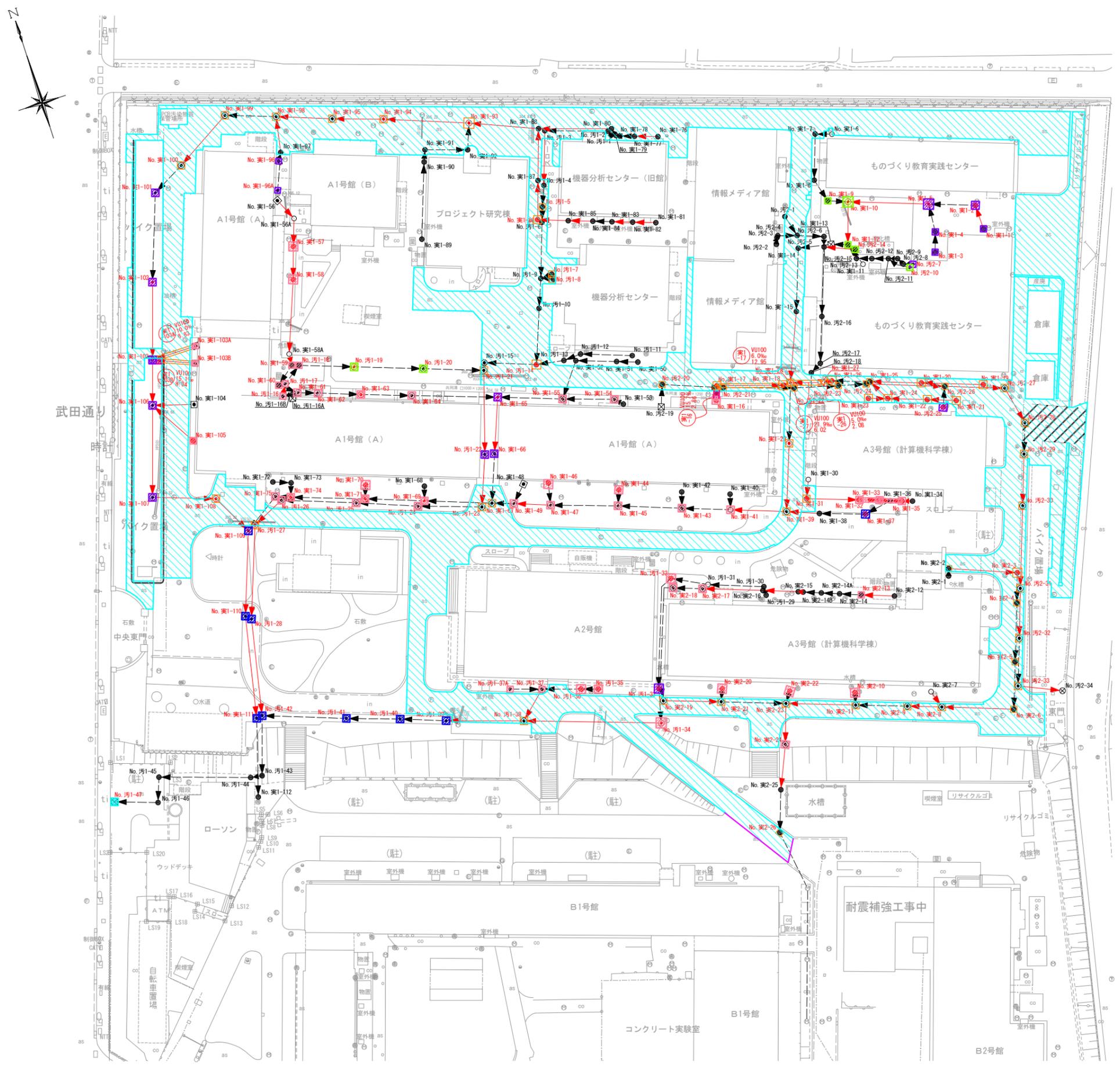
No	図面番号 その他	変更前	変更後
1	48~56		・アスファルト舗装範囲の変更
2	特記仕様書		・工事数量表 数量変更 ※数量書(参考資料)も同様に変更
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

図番	名 称	縮 尺	図番	名 称	縮 尺
1	図面リスト		31	土工標準図・舗装復旧図(組立マンホール)	S=1:20
2	配置図	S=1:1,000	32	土工標準図・舗装復旧図(円形汚水樹)	S=1:20
3	系統図	S=1:400	33	マンホールおよび汚水樹ふた対策平面図	S=1:400
4	系統図(汚水)	S=1:400	34	マンホールおよび汚水樹ふた標準構造図	S=1:10
5	平面図・縦断面図(1)_汚1-3・汚1-21・汚1-22	V=1:100 H=1:250	35	布設替え標準図(1) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
6	平面図・縦断面図(2)_汚1-16・汚1-26・汚1-27・汚1-28	V=1:100 H=1:250	36	布設替え標準図(2) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
7	平面図・縦断面図(3)_汚1-34・汚1-37・汚1-38	V=1:100 H=1:250	37	布設替え標準図(3) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
8	平面図・縦断面図(4)_汚2-14・汚2-24・汚2-26・汚2-27	V=1:100 H=1:250	38	布設替え標準図(4) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
9	平面図・縦断面図(5)_汚2-29・汚2-30・汚2-31・汚2-33	V=1:100 H=1:250	39	布設替え標準図(5) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
10	系統図(実験排水)	S=1:400	40	布設替え標準図(6) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
11	平面図・縦断面図(6)_実1-1・実1-5・実1-10・実1-15・実1-29	V=1:100 H=1:250	41	布設替え標準図(7) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
12	平面図・縦断面図(7)_実1-16・実1-17・実1-18・実1-47	V=1:100 H=1:250	42	布設替え標準図(8) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
13	平面図・縦断面図(8)_実1-19・実1-20・実1-21・実1-22・実1-23・実1-24・実1-26・実1-27	V=1:100 H=1:250	43	布設替え標準図(9) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
14	平面図・縦断面図(9)_実1-30・実1-31・実1-32・実1-33・実1-34・実1-35・実1-38・実1-39	V=1:100 H=1:250	44	布設替え標準図(10) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
15	平面図・縦断面図(10)_実1-56・実1-56A・実1-57・実1-58・実1-58A・実1-65	V=1:100 H=1:250	45	布設替え標準図(11) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
16	平面図・縦断面図(11)_実1-76・実1-80・実1-88・実1-93・実1-94・実1-95・実1-99	V=1:100 H=1:250	46	布設替え標準図(12) (マンホールふたおよび汚水樹ふた)	S=1:10
17	平面図・縦断面図(12)_実1-102・実1-103・実1-106・実1-107・実1-108・実1-109・実1-110	V=1:100 H=1:250	47	マンホール修繕工標準図	S=1:20
18	平面図・縦断面図(13)_実1-81・実1-82・実1-84・実1-85・実1-86・実1-87・実1-97	V=1:100 H=1:250	48	本復旧全体平面図	S=1:400
19	平面図・縦断面図(14)_実1-103A・実1-103B	V=1:100 H=1:250	49	本復旧平面図(1)	S=1:200
20	平面図・縦断面図(15)_実1-104・実1-105	V=1:100 H=1:250	50	本復旧平面図(2)	S=1:200
21	平面図・縦断面図(16)_実2-2・実2-6・実2-7・実2-8・実2-11・実2-23・実2-24	V=1:100 H=1:250	51	本復旧平面図(3)	S=1:200
22	平面図・縦断面図(17)_実2-12・実2-14B・実2-15・実2-16・実2-19	V=1:100 H=1:250	52	本復旧平面図(4)	S=1:200
23	横断面図(1)	S=1:100	53	付帯工全体平面図	S=1:400
24	横断面図(2)	S=1:100	54	付帯工平面図(1)	S=1:200
25	横断面図(3)	S=1:100	55	付帯工平面図(2)	S=1:200
26	更生管標準図	S=Free	56	付帯工平面図(3)	S=1:200
27	土工標準図・舗装復旧図	S=Free	57	付帯工平面図(4)	S=1:200
28	軽量鋼矢板土留工標準図	S=Free			
29	マンホールおよび汚水樹対策平面図	S=1:400			
30	組立マンホールおよび円形汚水樹標準構造図	S=1:20			

: 変更図面

工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	図面番号	1/57	
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

本復旧全体平面図 縮尺 1:400



本復旧面積一覧表

復旧区分	番号	舗装切断		舗装本復旧面積		
		アスファルト舗装 (m)	コンクリート舗装 (m)	アスファルト舗装 (m ²)	コンクリート舗装 (m ²)	砂利道 (m ²)
全面復旧	-	20.47		5347.50		
部分復旧(暫きよ)	実1-16路線	2.94			1.54	
	実1-103B路線	1.07			2.37	
	No.汚1-19					1.76
	No.汚1-20					1.76
	No.汚1-22				1.76	
	No.汚1-28				2.32	
	No.汚1-33			1.76		
	No.汚1-39			1.76		
	No.汚1-40			1.76		
	No.汚1-41			1.76		
	No.汚1-42			1.76		
部分復旧(ゆめ)	No.汚2-7				0.78	
	No.汚2-10				0.78	
	No.汚2-14				0.70	
	No.汚2-25				1.75	
	No.実1-1				0.70	
	No.実1-2				1.66	
	No.実1-3				0.70	
	No.実1-4				0.70	
	No.実1-5				3.66	
	No.実1-9				0.70	
	No.実1-10				3.66	
	No.実1-12				0.70	
	No.実1-37			2.01		
	No.実1-65				1.76	
	No.実1-66				1.76	
	No.実1-96				0.67	
	No.実1-96A				0.67	
	No.実1-101				1.76	
	No.実1-102				1.76	
No.実1-106				1.76		
No.実1-107				1.76		
No.実1-109				1.76		
No.実1-110				1.76		
No.実1-111				1.76		
合計		20.47	4.01	5439.26	16.09	29.84

全面復旧控除面積内訳

マンホール番号	控除面積 (m ²)	マンホール番号	控除面積 (m ²)
No.汚1-1	0.36	No.実1-21	0.74
No.汚1-2	0.36	No.実1-22	0.74
No.汚1-3	0.36	No.実1-23	0.74
No.汚1-4	0.76	No.実1-24	0.74
No.汚1-5	0.92	No.実1-25	0.74
No.汚1-6	0.36	No.実1-26	0.74
No.汚1-7	0.92	No.実1-27	2.04
No.汚1-8	0.92	No.実1-28	0.34
No.汚1-9	0.76	No.実1-29	0.34
No.汚1-10	0.76	No.実1-31	0.26
No.汚1-14	0.92	No.実1-39	0.34
No.汚1-15	0.76	No.実1-67	0.34
No.汚1-21	0.34	No.実1-76	0.36
No.汚1-23	0.34	No.実1-77	0.36
No.汚1-27	0.34	No.実1-78	0.36
No.汚1-38	0.34	No.実1-79	0.36
No.汚1-45	0.08	No.実1-80	0.36
No.汚1-46	0.08	No.実1-86	0.39
No.汚2-1	0.36	No.実1-87	0.36
No.汚2-5	0.04	No.実1-88	0.36
No.汚2-20	0.74	No.実1-91	0.36
No.汚2-21	0.74	No.実1-92	0.36
No.汚2-22	0.74	No.実1-93	0.34
No.汚2-23	0.74	No.実1-94	0.34
No.汚2-24	0.74	No.実1-95	0.34
No.汚2-26	0.74	No.実1-97	0.39
No.汚2-27	0.34	No.実1-98	0.34
No.汚2-28	0.34	No.実1-99	0.34
No.汚2-29	0.34	No.実1-100	0.34
No.汚2-30	0.34	No.実1-108	0.34
No.汚2-31	0.34	No.実2-2	0.74
No.汚2-32	0.34	No.実2-3	0.74
No.汚2-33	0.34	No.実2-4	0.74
No.実1-7	0.39	No.実2-5	0.74
No.実1-14	0.04	No.実2-6	0.74
No.実1-15	0.04	No.実2-8	0.34
No.実1-17	0.74	No.実2-9	0.34
No.実1-18	0.74	No.実2-11	0.34
No.実1-19	0.74	No.実2-19	0.34
No.実1-20	0.74	No.実2-21	0.34
		No.実2-23	0.34
		No.実2-26	0.74
		合計	41.31

凡例

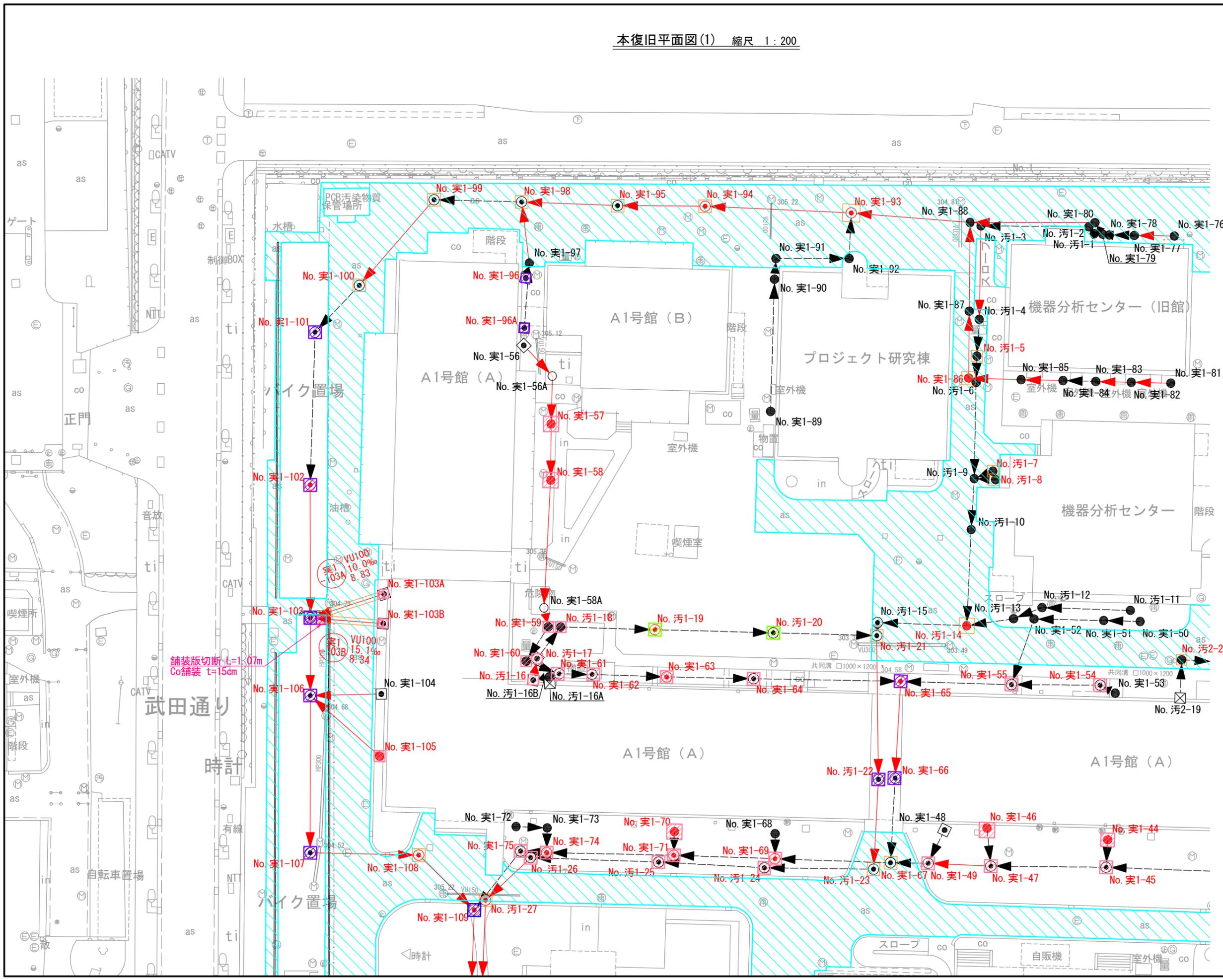
	舗装切断
	アスファルト舗装(全面復旧)
	アスファルト舗装(部分復旧)
	コンクリート舗装
	インターロッキング舗装
	砂利道
	未舗装

工事名	山梨大学(武田1)ライフライン再生(排水設備)1期工事	
図面名	本復旧全体平面図	
作成年月日	2024年8月31日	
縮尺	1:400	図面番号 48/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント	
管理技術者		
事業者名	山梨大学施設・環境部	
担当		

本復旧平面図(1) 縮尺 1:200



(1)	(3)
(2)	(4)



舗装版切断 $t=1.07m$
Co舗装 $t=15cm$

凡例

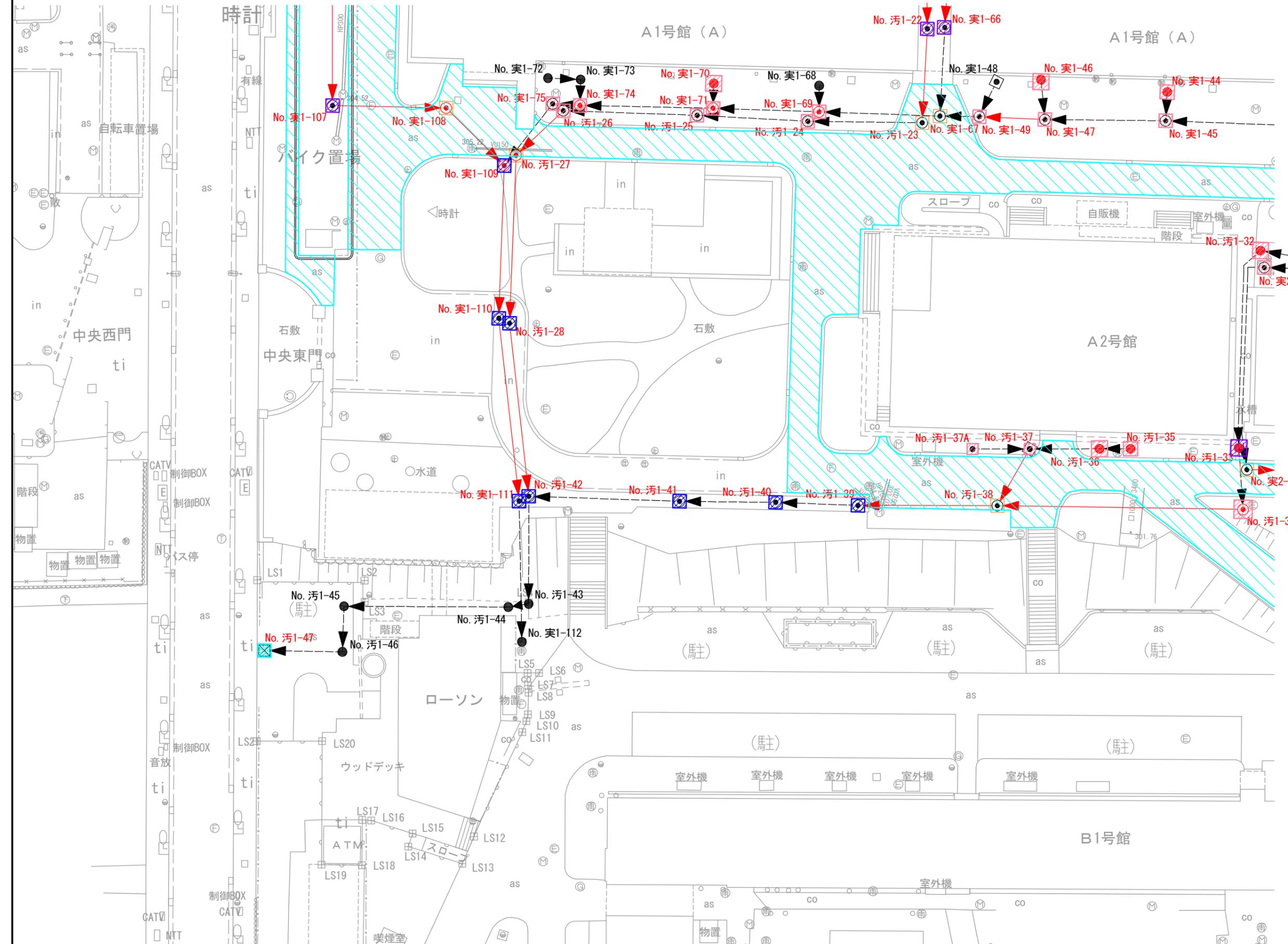
	舗装切断
	アスファルト舗装(全面復旧)
	アスファルト舗装(部分復旧)
	コンクリート舗装
	インターロッキング舗装
	砂利道
	未舗装

工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	本復旧平面図(1)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	49/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

本復旧平面図(2) 縮尺 1:200



(1)	(3)
(2)	(4)



凡例

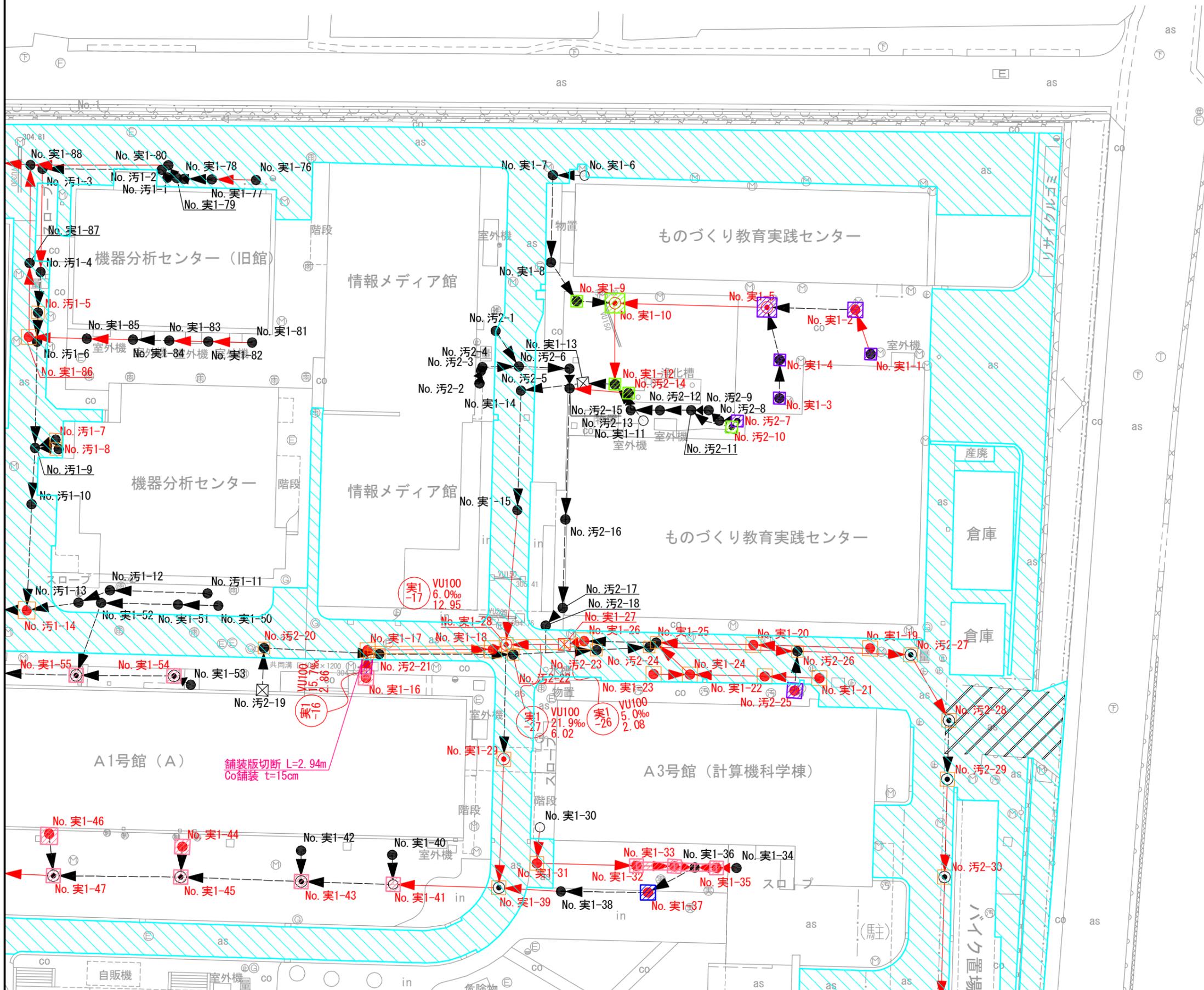
	舗装切断
	アスファルト舗装(全面復旧)
	アスファルト舗装(部分復旧)
	コンクリート舗装
	インターロッキング舗装
	砂利道
	未舗装

工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	本復旧平面図(2)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	50/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

本復旧平面図(3) 縮尺 1:200



(1)	(3)
(2)	(4)

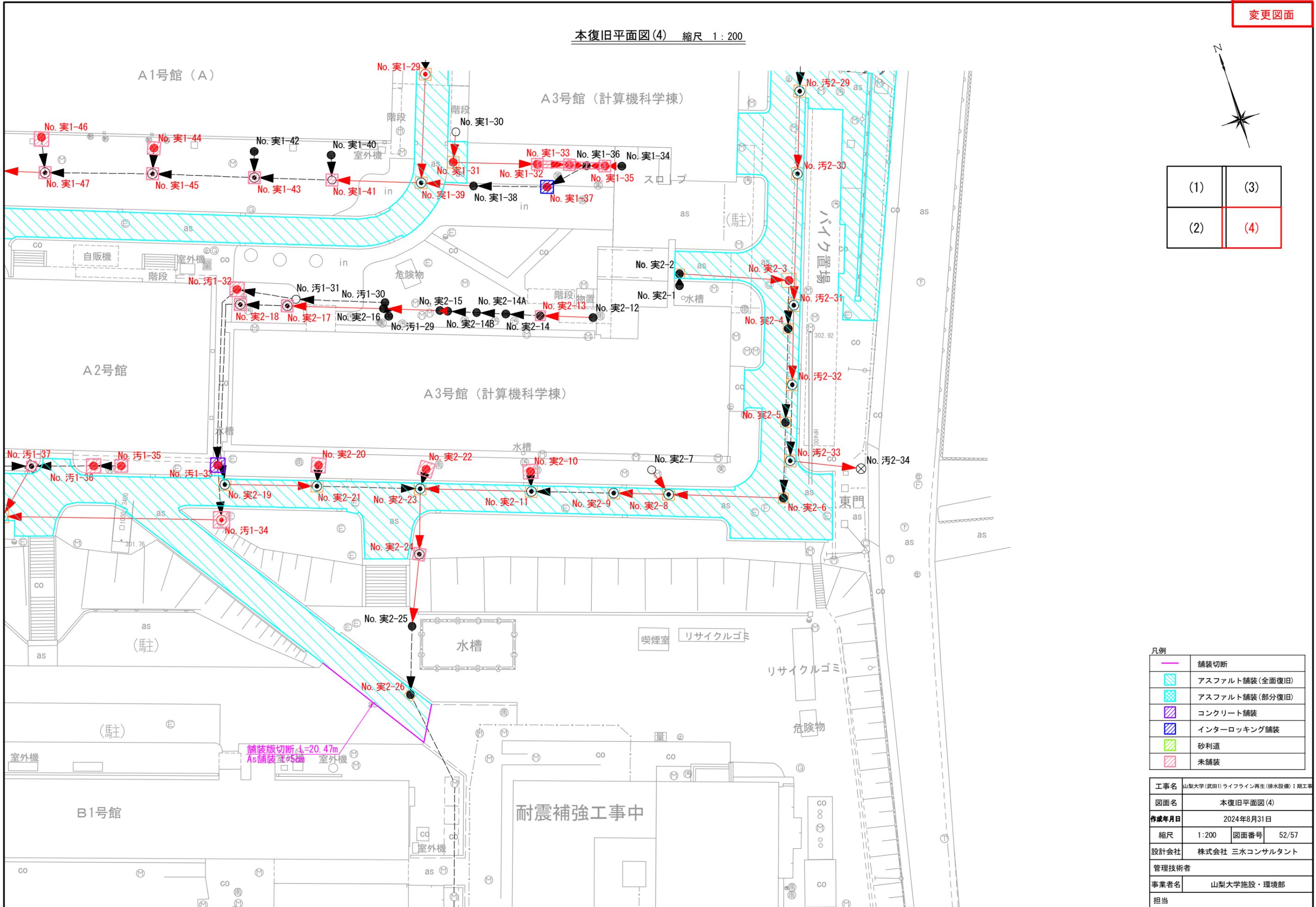


凡例

	舗装切断
	アスファルト舗装(全面復旧)
	アスファルト舗装(部分復旧)
	コンクリート舗装
	インターロッキング舗装
	砂利道
	未舗装

工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	本復旧平面図(3)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	51/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

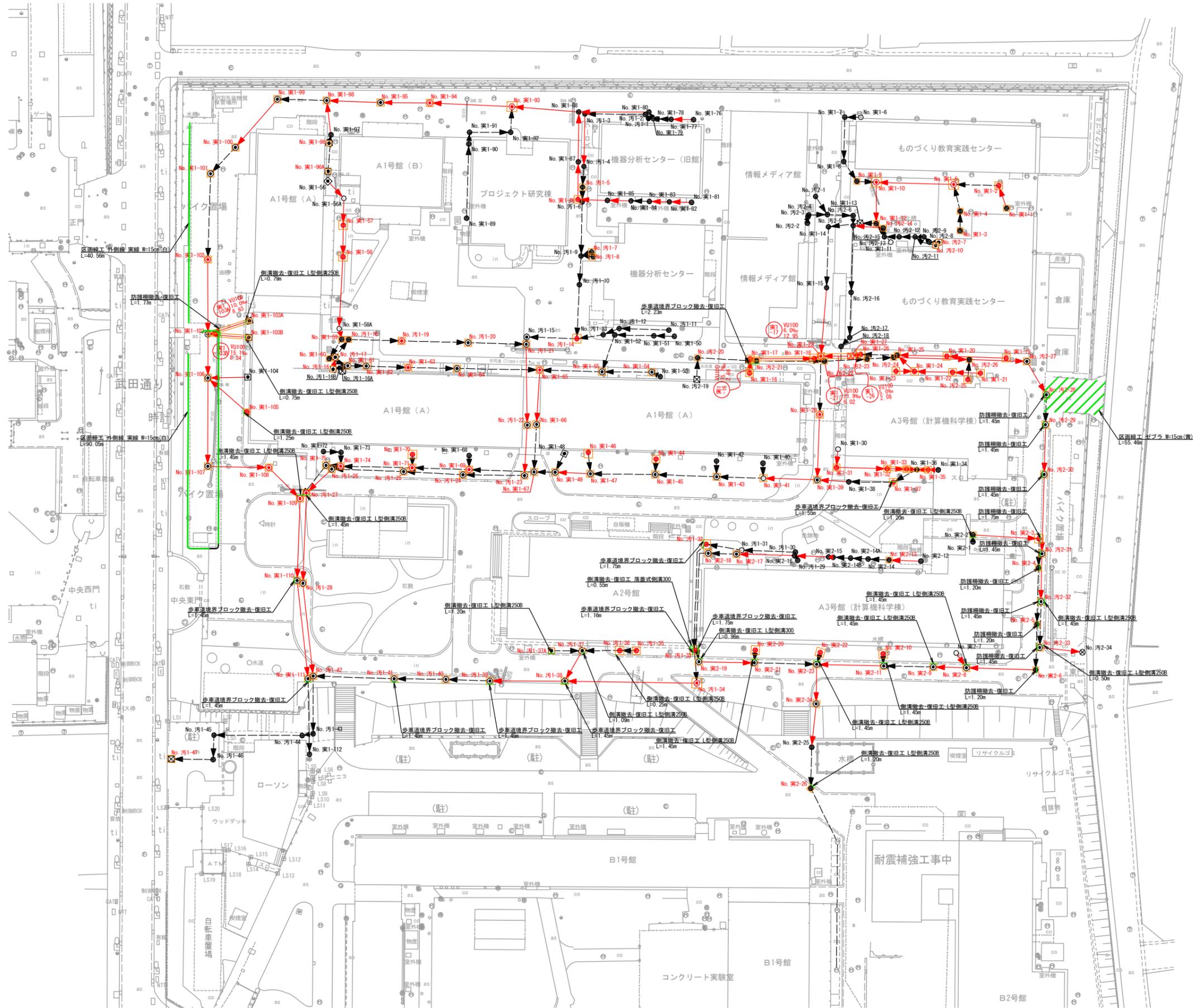
本復旧平面図(4) 縮尺 1:200



舗装版切断寸=20.47m
As舗装室56舗

耐震補強工事中

付帯工全体平面図 縮尺 1:400

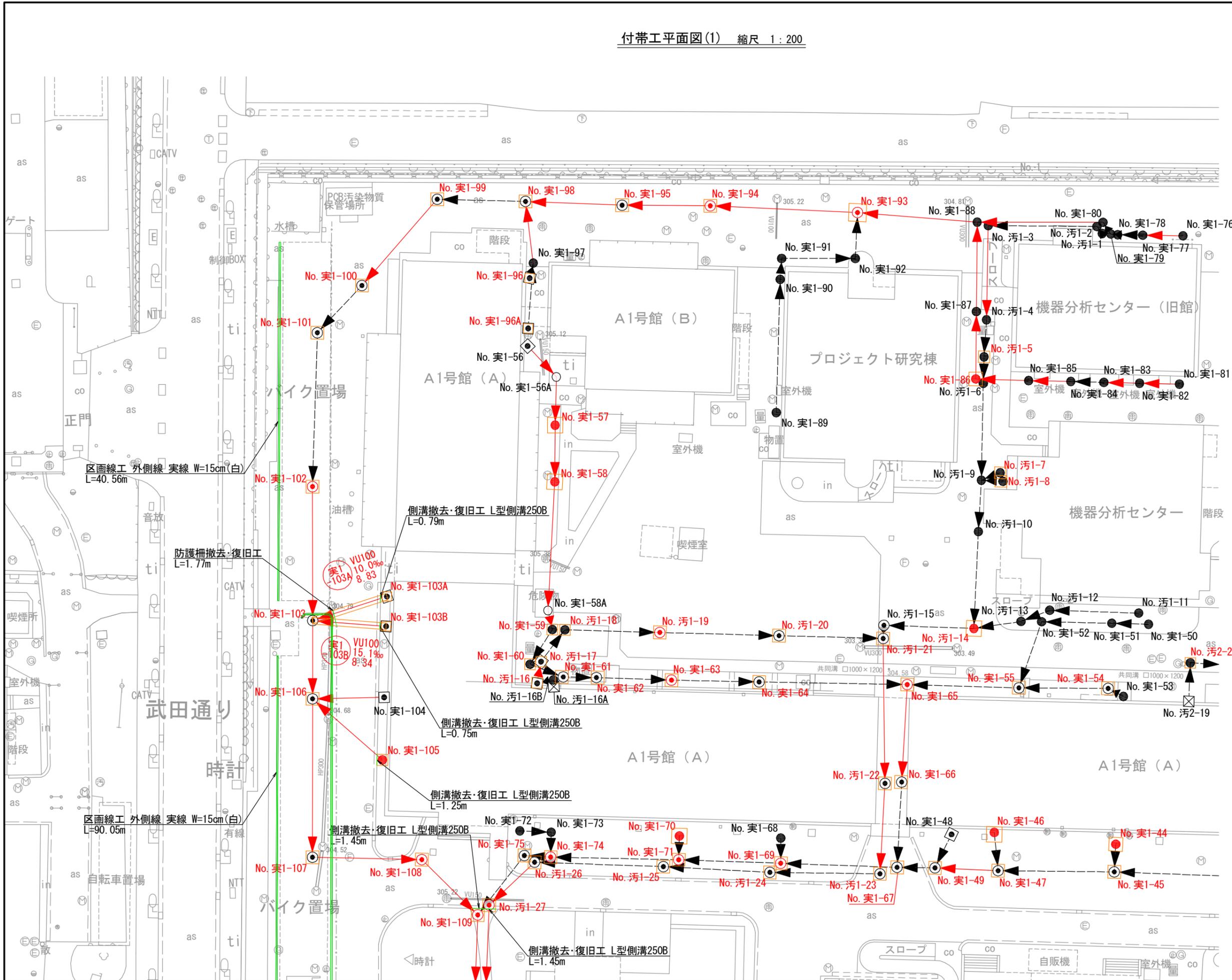


工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	付帯工全体平面図		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:400	図面番号	53/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

付帯工平面図(1) 縮尺 1:200

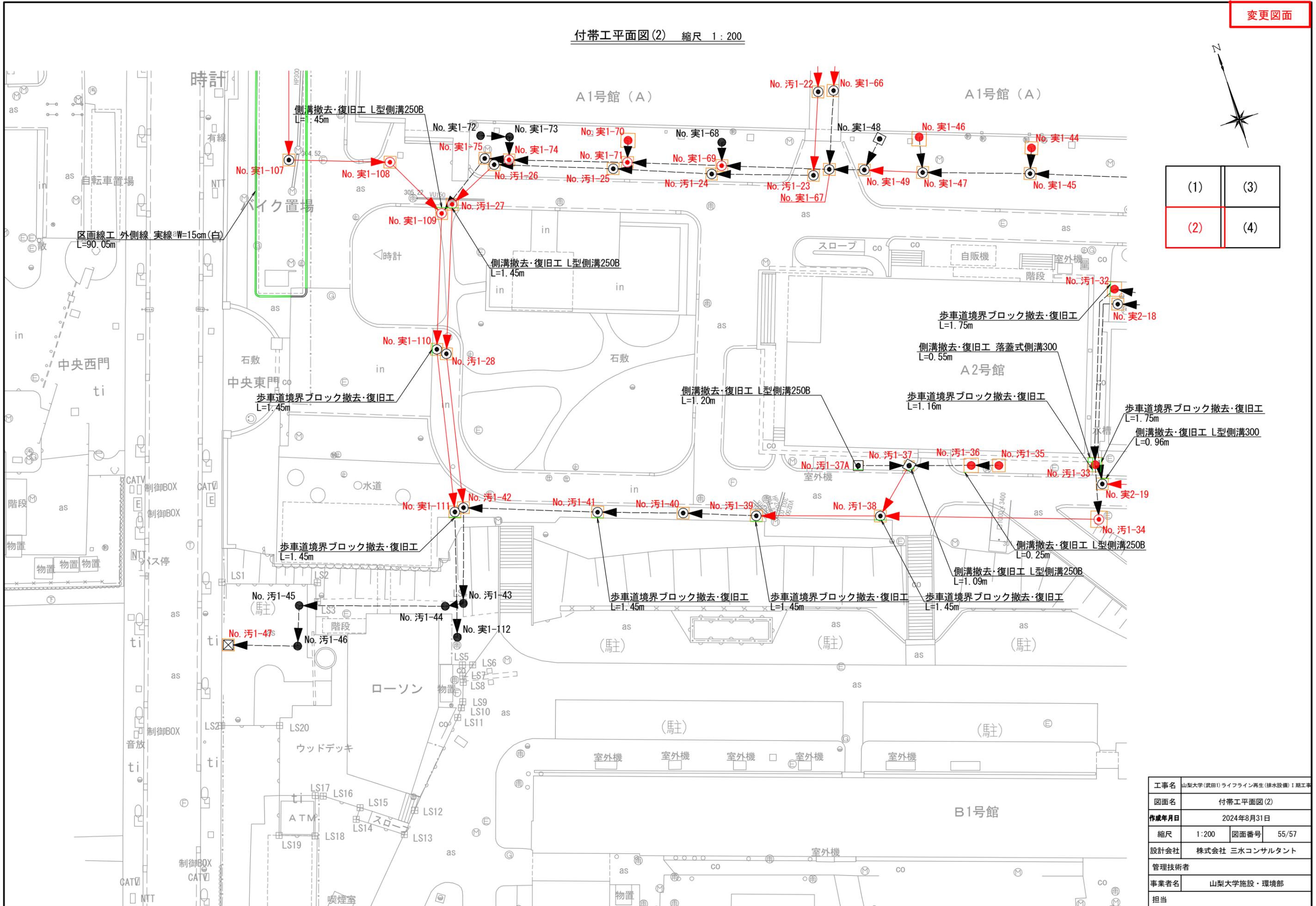


(1)	(3)
(2)	(4)



工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	付帯工平面図(1)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	54/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

付帯工平面図(2) 縮尺 1:200



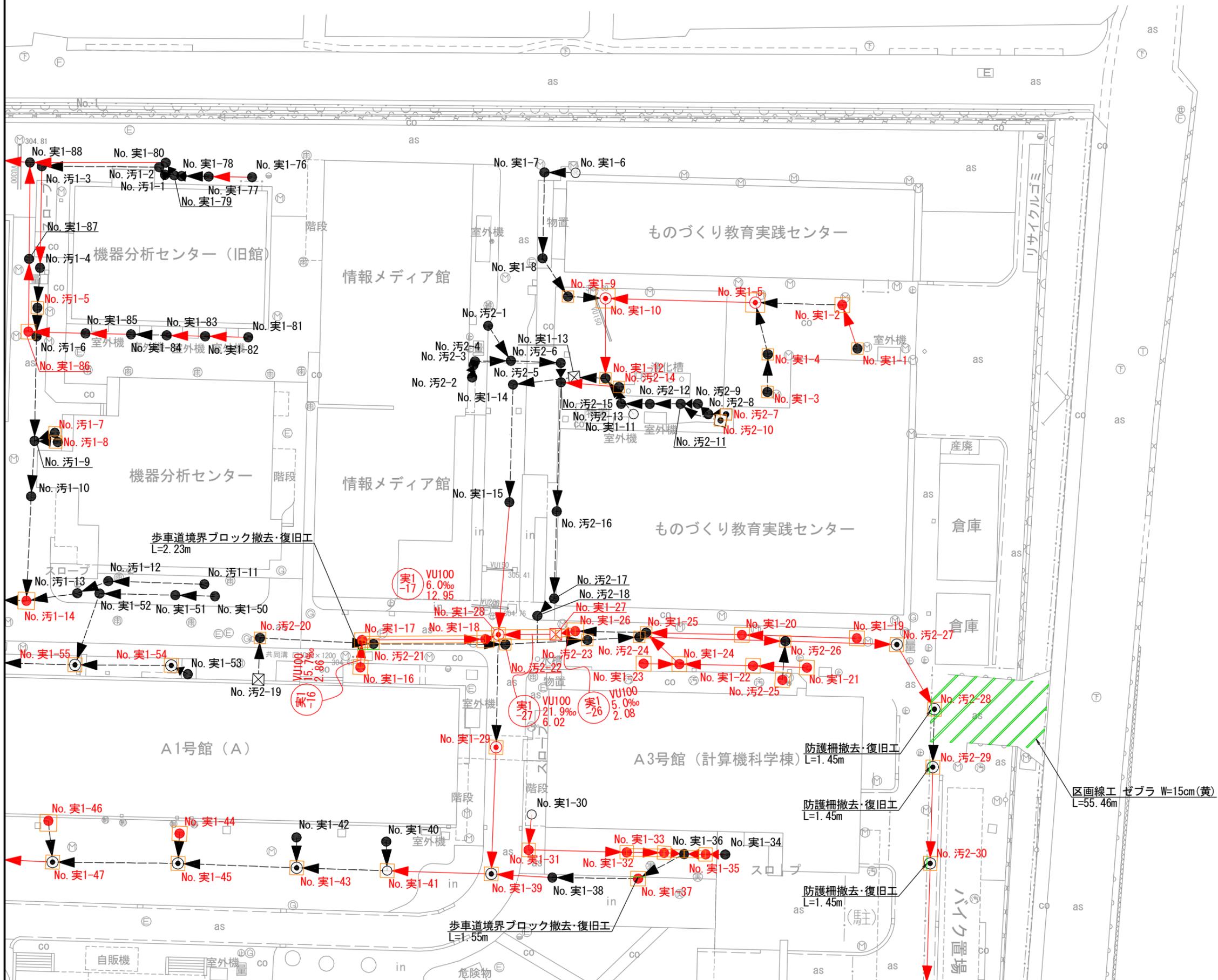
(1)	(3)
(2)	(4)

工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	付帯工平面図(2)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	55/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

付帯工平面図(3) 縮尺 1:200



(1)	(3)
(2)	(4)



工事名	山梨大学(武田)ライフライン再生(排水設備)1期工事		
図面名	付帯工平面図(3)		
作成年月日	2024年8月31日		
縮尺	1:200	図面番号	56/57
設計会社	株式会社 三水コンサルタント		
管理技術者			
事業者名	山梨大学施設・環境部		
担当			

工事数量表

凡例：赤文字は変更を示す。

名称	摘要	数量	単位	備考
1. 仮設工				
1 1 交通管理工				
交通誘導警備員	B	384.0	人	
1 2 水替工				
開削・ポンプ運転工	作業時排水 発動発電機ポンプ1台	17.0	日	
更生・潜水ポンプ運転工		75.0	日	
工事用水中モータポンプ(潜水ポンプ)口径50mm全揚程10m		123.0	日	
工事用水中モータポンプ(潜水ポンプ)口径100mm全揚程10m		123.0	日	
工事用水中モータポンプ(潜水ポンプ)口径100mm全揚程10m		123.0	日	
止水プラグ75		123.0	供用日	
止水プラグ100		123.0	供用日	
止水プラグ125		123.0	供用日	
止水プラグ150		123.0	供用日	
止水プラグ200		123.0	供用日	
止水プラグ250		123.0	供用日	
ポンプ据付・撤去工		102.0	現場	
2. 管きよ工(開削)				
2 1 管路土工(管きよ工)				
管路掘削		21.3	m ³	
管路埋戻(管周・管頂)	購入土	8.0	m ³	
管路埋戻	購入土	10.4	m ³	
発生土処理		23.7	m ³	
発生土処分費		23.7	m ³	
2 2 管布設工				
硬質塩化ビニル管設置工(材工共)100mm	施工規模20m以上	38.5	m	
硬質塩化ビニル管設置工(材工共)150mm	施工規模20m未満	5.2	m	
継手類 マンホール可とう継手 貼付	塩ビ管100mm	14.0	個	
継手類 マンホール可とう継手 貼付	塩ビ管150mm	4.0	個	
埋設標識シート	W=300ダブル	42.0	m	
2 3 管基礎工				
砂基礎工(手間)	機械施工 施工規模10m ³ 未満	3.3	m ³	
砂	クッション用	3.5	m ³	
2 4 管路土留工				
土留工	軽量鋼矢板工	1.0	式	
仮設材運搬費	製品長12m以内 距離10km 割増無	2.7	t	

工事数量表

凡例: 赤文字は変更を示す。

名称	摘要	数量	単位	備考
3. 管きよ更生工				
3 1 管渠内面被覆工(反転・形成工法)150mm				
更生材料	t=4mm	112.8	m	
反転・形成工(汚1-21)	既設管径150mm	15.5	m	
反転・形成工(汚1-27)	既設管径150mm	17.4	m	
反転・形成工(汚1-28)	既設管径150mm	18.1	m	
反転・形成工(汚1-34)	既設管径150mm	25.9	m	
反転・形成工(実1-5)	既設管径150mm	14.8	m	
反転・形成工(実1-93)	既設管径150mm	15.8	m	
硬化・形成工(汚1-21)	既設管径150mm	15.5	m	
硬化・形成工(汚1-27)	既設管径150mm	17.4	m	
硬化・形成工(汚1-28)	既設管径150mm	18.1	m	
硬化・形成工(汚1-34)	既設管径150mm	25.9	m	
硬化・形成工(実1-5)	既設管径150mm	14.8	m	
硬化・形成工(実1-93)	既設管径150mm	15.8	m	
本管口切断工		12.0	箇所	
本管口仕上工		12.0	箇所	
エポキシ樹脂パテ(管口仕上げ材)CC-A・CC-B淡彩		10.6	Kg	
仮設備設置工		6.0	箇所	
仮設備撤去工		6.0	箇所	
3 2 換気工(反転・形成工法)150mm				
換気設備工		6.1	日	
3 3 管渠内面被覆工(反転・形成工法)200mm				
更生材料	t=4mm	70.7	m	
反転・形成工(汚2-30)	既設管径200mm	15.2	m	
反転・形成工(実1-106)	既設管径200mm	17.0	m	
反転・形成工(実1-109)	既設管径200mm	15.7	m	
反転・形成工(実1-110)	既設管径200mm	19.1	m	
硬化・形成工(汚2-30)	既設管径200mm	15.2	m	
硬化・形成工(実1-106)	既設管径200mm	17.0	m	
硬化・形成工(実1-109)	既設管径200mm	15.7	m	
硬化・形成工(実1-110)	既設管径200mm	19.1	m	
本管口切断工		8.0	箇所	
本管口仕上工		8.0	箇所	
エポキシ樹脂パテ(管口仕上げ材)CC-A・CC-B淡彩		9.4	Kg	
仮設備設置工		4.0	箇所	
仮設備撤去工		4.0	箇所	

工事数量表

凡例: 赤文字は変更を示す。

名称	摘要	数量	単位	備考
3 4 換気工(反転・形成工法)200mm				
換気設備工		4.4	日	
3 5 取付管更生工(既設管径100mm)材料費				
更生材料	t=2.0mm	16.5	m	
更生材料	t=2.5mm	40.3	m	
更生材料	t=3.0mm	72.2	m	
3 6 取付管更生工(既設管径100mm)更生工				
準備・後片付け工	既設管径100mm	17.0	セット	
ライニング管内挿入工	5.0m未満 既設管径100mm	8.0	箇所	
ライニング管内挿入工	5.0m～8.0m 既設管径100mm	7.0	箇所	
ライニング管内挿入工	8.0m以上 既設管径100mm	2.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0m未満 既設管径100mm	8.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0m～8.0m 既設管径100mm	7.0	箇所	
ライニング硬化養生工	8.0m以上 既設管径100mm	2.0	箇所	
ライニング管口切断仕上工		34.0	箇所	
3 7 取付管更生工(既設管径125mm)材料費				
更生材料	t=3.5mm	4.5	m	
3 8 取付管更生工(既設管径125mm)更生工				
準備・後片付け工	既設管径125mm	1.0	セット	
ライニング管内挿入工	5.0m未満 既設管径125mm	1.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0m未満 既設管径125mm	1.0	箇所	
ライニング管口切断仕上工		2.0	箇所	
3 9 取付管更生工(既設管径150mm)材料費				
更生材料	t=3.0mm	25.9	m	
更生材料	t=3.5mm	81.7	m	
更生材料	t=4.0mm	142.4	m	
更生材料	t=4.5mm	33.4	m	
3 10 取付管更生工(既設管径150mm)更生工				
準備・後片付け工	既設管径150mm	30.0	セット	
ライニング管内挿入工	5.0m未満 既設管径150mm	7.0	箇所	
ライニング管内挿入工	5.0～8.0m 既設管径150mm	13.0	箇所	
ライニング管内挿入工	8.0m以上 既設管径150mm	10.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0m未満 既設管径150mm	7.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0～8.0m 既設管径150mm	13.0	箇所	
ライニング硬化養生工	8.0m以上 既設管径150mm	10.0	箇所	
ライニング管口切断仕上工		60.0	箇所	

工 事 数 量 表

凡例：赤文字は変更を示す。

名 称	摘 要	数 量	単 位	備 考
3 11 取付管更生工(既設管径200mm)材料費				
更生材料	t=5.5mm	58.3	m	
更生材料	t=6.0mm	9.4	m	
更生材料	t=6.5mm	116.6	m	
3 12 取付管更生工(既設管径200mm)更生工				
準備・後片付け工	既設管径200mm	16.0	セット	
ライニング管内挿入工	5.0～8.0m 既設管径200mm	8.0	箇所	
ライニング管内挿入工	8.0m以上 既設管径200mm	8.0	箇所	
ライニング硬化養生工	5.0～8.0m 既設管径200mm	8.0	箇所	
ライニング硬化養生工	8.0m以上 既設管径200mm	8.0	箇所	
ライニング管口切断仕上工		32.0	箇所	
3 13 取付管更生工(既設管径250mm)取付管計測工				
取付管内計測工 800mm未満	既設管径250mm	3.0	箇所	
3 14 取付管更生工(既設管径250mm)取付管更生工				
取付管更生工	既設管径250mm	1.0	日	
3 15 取付管更生工(既設管径250mm)更生材料費				
更生材料	250mm t=7mm	27.9	m	
3 16 取付管更生工(既設管径250mm)付帯工				
ます管口処理工		6.0	箇所	
3 17 準備工				
本管更生工 事前				
管きょ内洗浄工		174.5	m	
本管TVカメラ調査(内径150～800mm未満)(0.3回/m)		174.5	m	
モルタル等除去工(木根)		4.0	箇所	
パッカー工	既設管径200mm	4.0	箇所	
取付管更生工 事前				
管きょ内洗浄工		505.3	m	
取付管TVカメラ調査	既設管径150mm未満	18.0	箇所	
本管TVカメラ調査(内径150～800mm未満)(0.3回/m)		424.1	m	
モルタル等除去工(モルタル)		3.0	箇所	
モルタル等除去工(木根)	既設管径125mm	1.0	箇所	
モルタル等除去工(木根)	既設管径150～200mm	19.0	箇所	
パッカー工	既設管径200mm	5.0	箇所	
パッカー工	既設管径250mm	1.0	箇所	

工 事 数 量 表

凡例：赤文字は変更を示す。

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
4. 既設マンホール・ます改築工				
4 1 管路土工				
管路掘削		118.3	m ³	
管路埋戻	購入土	94.6	m ³	
発生土処理		131.6	m ³	
発生土処分費		131.6	m³	
4 2 管路土留工				
土留工	軽量鋼矢板工	1.0	式	
4 3 マンホール工				
マンホール工	組立1号マンホール φ 900mm	4.0	箇所	
柵工	円形汚水柵 φ 300mm	1.0	箇所	
	円形汚水柵 φ 400mm	4.0	箇所	
	円形汚水柵 φ 500mm	27.0	箇所	
	円形汚水柵 φ 600mm	1.0	箇所	
流入管削孔工	HP100mm	13.0	箇所	
流入管削孔工	HP150mm	9.0	箇所	
マンホール底部工		33.0	箇所	
ふた据付工	マンホール用	67.0	箇所	
	柵用	94.0	箇所	
5. 既設マンホール修繕工				
5 1 修繕工	マンホール用			
モルタル上塗り	配合1:2 厚さ2cm	3.7	m ²	
6. 付帯工				
6 1 舗装破碎工				
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	416.9	m	
	コンクリート舗装版 15cm以下	114.2	m	
舗装版破碎	アスファルト舗装版 15cm以下	5588.9	m ²	
	インターロッキングブロック	19.2	m ²	
	コンクリート舗装版 15cm以下	40.6	m ²	
運搬	アスファルト殻	279.8	m ³	
	インターロッキングブロック	1.5	m ³	
	コンクリート殻	6.1	m ³	
処分費	アスファルト殻	279.8	m ³	
	コンクリート殻(無筋)	1.5	m ³	
	コンクリート殻(有筋)	6.1	m ³	

工 事 数 量 表

凡例：赤文字は変更を示す。

名 称	摘 要	数量	単位	備 考
6 2 管路土工(付帯工)				
管路掘削		0.3	m ³	
発生土処理		0.3	m ³	
発生土処分費		0.3	m³	
6 3 アスファルト舗装復旧工				
表層	t=5cm	5441.0	m ²	
下層路盤	t=15cm RC-40	1.8	m ²	
6 4 ブロック舗装復旧工				
インターロッキングブロック工	t=8cm	16.1	m ²	
上層路盤	t=2cm 敷砂	0.4	m ³	
下層路盤	t=15cm RC-40	16.1	m ²	
6 5 コンクリート舗装復旧工				
コンクリート舗装	20cm未満	29.8	m ²	
下層路盤	t=15cm RC-40	25.9	m ²	
6 6 砂利道舗装復旧工				
下層路盤	t=15cm RC-40	10.1	m ²	
6 7 アスファルト舗装仮復旧工				
表層	t=5cm	144.2	m ²	
下層路盤	t=15cm RC-40	144.2	m ²	
6 8 コンクリート舗装仮復旧工				
表層	t=5cm	3.3	m ²	アスファルトにて仮復旧
下層路盤	t=25cm RC-40	3.3	m ²	
6 9 区画線工				
区画線設置(外側線)	実線15cm(白色)	130.6	m	
区画線設置(ゼブラ線)	実線15cm(黄色)	55.5	m	
6 10 路側工				
歩車道境界ブロック撤去	A種(150/170/200/600)	15.7	m	
歩車道境界ブロック据付工	A種(150/170/200/600)	15.7	m	
6 11 排水構造物設置撤去工				
L形側溝撤去・据付工	250型	19.8	m	
	300型	1.0	m	
U形側溝撤去・据付工	300型(落蓋式)	0.6	m	
6 12 道路付属物設置撤去工				
横断・転落防止策撤去		15.8	m	
横断・転落防止策設置工(手間)		15.8	m	
根巻きコンクリート設置		8.0	箇所	

